



---

# 海岸堤防等老朽化対策（長寿命化計画） 【浜田漁港海岸・大川漁港海岸】

平成30年2月

海岸管理者：鹿児島県南種子町

---



### ①対象施設

長寿命化対策施設の設定

↓

地区海岸の設定  
→大字で設定

↓

一定区間の設定  
→背後地状況・断面が変わっている箇所等を境に数百mで設定

### ②計画期間

計画期間の設定  
→現実的な維持管理を行うことを目標に**50年**と設定し、必要に応じて計画期間の延長を行う方針とする。

**50年における防護機能の確保、コスト・労力の削減を目標**

### ③対策優先順位の考え方

**対策優先順位の考え方**  
→健全度D（問題なし）または健全度C（要監視）を維持できるような修繕対策を実施することを基本とする。

健全度に関わらず局所的に変状規模が大きい箇所（変状ランクb程度）等は、その変状によって周囲の護岸にも影響が及ぶ可能性があることから、予防保全対策として**修繕の検討**を行う。

↓

**修繕時期の設定**  
→変状ランク別に劣化予測を行い、優先度を考慮し決定する。  
※劣化予測は定期的な調査データより、更新を行い、精度の向上を図る。

**対策のイメージ**

**劣化予測のイメージ**

### ④個別施設の状態等

点検の実施

↓

健全度評価

↓

健全度一覧

海岸名	大川漁港海岸							
	浜田漁港海岸	西之地区			中之上地区			
地区	平山地区							
区間	区間1	区間1	区間2	区間3	区間4	区間5	区間6	区間7
健全度	D	B	C	B	C	C	C	C

点検の種類  
初回点検  
巡視  
異常時点検  
定期点検

**健全度評価のフロー**

### ⑤対策内容と実施時期

修繕対策シナリオの検討  
→修繕工法・修繕回数・実施時期等の設定

↓

計画期間におけるライフサイクルコストの比較

↓

コスト削減効果が最も大きいシナリオを採用

※対策時期について  
対策時期は③対策優先順位の考え方による。  
変状ランクaの部材に関しては現時点で防護機能への影響が懸念されることから、実施までの準備期間を考慮し、2020年とした。

**対策内容・実施時期（2018年2月時点）**

- ・浜田漁港海岸（平山地区）の対策内容と時期  
区間1・・・経過観察
- ・大川漁港海岸（西之地区）の対策内容と時期  
区間1・・・天端被覆工の打ち換え（2020年度予定）  
区間2・・・経過観察  
区間3・・・ひび割れ充填工法（2020年度予定）
- ・大川漁港海岸（中之上地区）の対策内容と時期  
区間4・・・ひび割れ充填工法+断面修復工法（2048年度迄）  
区間5・・・経過観察  
区間6・・・断面修復工法（2048年度迄）  
区間7・・・経過観察

### ⑥対策費用

**対策費用（2018年2月時点）**

- ・浜田漁港海岸（平山地区）の対策費用  
区間1・・・なし
- ・大川漁港海岸（西之地区）の対策費用  
区間1・・・天端被覆工の打ち換え（465千円/回） 計1回/50年  
天端被覆工の打ち換え（940千円/回） 計1回/50年  
区間2・・・なし  
区間3・・・ひび割れ充填工法（92千円/回） 計5回/50年

- ・大川漁港海岸（中之上地区）の対策費用  
区間4・・・ひび割れ充填工法+断面修復工法（41千円/回） 計4回/50年  
区間5・・・なし  
区間6・・・断面修復工法（30千円/回） 計4回/50年  
区間7・・・なし

**50年における修繕費用（早期修繕を行った場合）**

浜田漁港海岸（平山地区）・・・なし  
大川漁港海岸（西之地区）・・・1,865千円  
大川漁港海岸（中之上地区）・・・284千円

**合計 2,149千円**

